

【鳴門市行政評価】

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名		地域経済活性化推進事業(エコノミックガーデニング)		担当部署	経済建設部 商工政策課	
総合計画体系				根拠法令 計画など		
基本政策(大項目)	1	うきうき活力と魅力あふれるまちづくり		事業期間	開始	平成 24年度
政策(中項目)	1	豊かで活力あふれるまち なんと				終期
(小項目)		産業				
施策	1	産業の振興と経営基盤の充実強化				
基本事業	1	地場産業の育成・振興				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市内中小企業者						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	中小企業者が活動しやすい環境をつくり、成長を促すことにより収益の向上やそれに伴う雇用の創出、税収の増加を図る。						
事業計画	26年度に何を計画していたか	・パイロット事業を継続 中小企業人材育成・企業力強化支援事業 ・経営者ネットワーク会議(食品部門)からうまれた施策を展開。 ※現時点で考えられる施策 ・企業紹介冊子の作成 ・ネットワークで新商品・商品セットを制作予定のため、完成すれば見本市や催事へ出展する。 ・ネットワークや個別企業の強化のため要望のあるセミナーを開催する。(パッケージ・販路開拓等) ・様々な業種ごとのネットワーク構築を図る。 ・企業訪問 ・「鳴門市中小企業振興基本調査」を実施、鳴門市中小企業振興条例の策定に必要な基本的事項の調査を行う。 ・「支援ネットワーク会議」のメンバーを中心に、公募委員を加えた「鳴門市中小企業振興条例策定審議会」を設置する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位
		企業が活動しやすい環境づくり(施策形成数)	1	1	1	1	1	件

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	・市内中小企業者の企業訪問及びアンケート調査(郵送または訪問件数:1,353件 回答件数:281件) ・経営者ネットワーク会議(食品部門)のギフトセット販売及び参加企業の紹介パンフレット制作 ・経営者ネットワーク会議(食品部門)の継続開催、金属加工部門、観光部門を新規開催 ・中小企業振興基本条例策定のため審議会を設置し、開催 ・施策形成のため、産、学、公、民、金の連携による中小企業支援ネットワーク会議を開催					
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
指標名		25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位
活動指標 実施した事業の活動量を示す指標	1 企業訪問数	30	30	30	30	30	社
	2 企業ネットワーク数	1	3	2	2	2	件
成果指標 対象にどのような効果があったか示す指標	企業が活動しやすい環境づくり(施策形成数)	1	1	-	-	-	件
	目標達成率(実績/目標)		100.0	-	-	-	%
今年度の進捗状況	ほぼ計画どおり	事業全体の進捗状況		ほぼ計画どおり			

(千円)

財源内訳	平成26年度	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
		当初予算額		0	0	0	0	3,448	3,448
		全体予算額		0	0	0	0	3,558	3,558
		決算額		0	0	0	0	2,836	2,836
		繰越額		0	0	0	0	0	0
	人件費		正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)	総人件費		総事業費		
		2.0	0.0	13,756		16,592			

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：地域経済活性化推進事業(エコミックガーデニング)】
(千円)

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費	3,886	2,836	6,324	6,324	6,324
	うち一般財源	342	2,836	2,224	6,324	6,324
	人件費	6,517	13,756	13,756	13,756	13,756
	総事業費	10,403	16,592	20,080	20,080	20,080

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		企業訪問、アンケート調査の実施により、市内企業が抱える課題、ニーズの把握に有効であった。
	効率性	B:概ね効率的だった		鳴門商工会議所及び大麻町商工会と連携し、直接訪問、アンケート調査を実施し、効率よくすることができた。
②成果に対する評価	指標名	企業が活動しやすい環境づくり(施策形成数)		食品部門の施策として実施した、「ギフトセット」については採算ラインにのるまでには至らなかったが、購入された方、また贈られた方から商品が良かったということで、個々の商品について追加注文があるなど、商品ひいては参加企業についてPR効果があったと考えられる。
	目標	1	件	
	実績	1	件	
	評価	B:概ね目標を達成できた		
③総合的な評価		B		企業訪問、アンケート調査を実施することによって今後企業が求める施策の方向性が見えはじめ、食品部門の取り組みとして実施した「ギフトセット」は目標には届かなかったが、お互いの強みを活かした参加企業間での取引が生まれた。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	企業訪問を継続実施することで、変化する市内企業の状況を把握し、企業が自主的に取り組んでいる活動の支援を行えるように施策形成を行う方針である。市に対して気軽に相談ができる関係性の構築または構築した関係を維持できるかどうか課題となってくる。ユニークな活動を行っている、またこれから行おうとしている企業に対して支援を実施するためにも、鳴門商工会議所及び大麻町商工会とも連携し、企業の動向を注視していくことが求められる。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	4
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業振興基本条例策定審議会による条例(案)策定の推進 ・エコミックガーデニング鳴門(観光部門)の施策実施 ・企業訪問継続実施による企業連携体制の新規構築または維持 ・創業者の支援事業(鳴門市人材育成・企業力強化支援事業補助金制度の改正含む) 			
	H28年度	<ul style="list-style-type: none"> ・鳴門市中小企業振興基本条例制定 ・企業訪問継続実施による企業連携体制の新規構築または維持 ・創業者の支援事業 			